

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	建設	部門
問題番号	H30 II-1-4	選択科目 施工計画施工設備及び積算 科目		
答案使用枚数	1 枚目 枚中	専門とする事項 施工計画及び積算		

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1	.	マ	ス	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	施	工	に	あ	た	り	留	意	す	る	事	項	
		コ	ン	ク	リ	ー	ト	構	造	物	の	構	築	に	お	い	て	、	ス	ラ	ブ	で	は
		さ	8	0	c	m	～	1	0	0	c	m	、	下	端	が	拘	束	さ	れ	た	壁	で
		上	の	も	の	に	つ	い	て	は	、	マ	ス	コ	ン	ク	リ	ー	ト	と	し	て	取
		必	要	が	あ	る	。	こ	れ	ら	の	構	造	物	で	は	水	和	熱	に	起	因	し
		度	ひ	び	割	れ	の	防	止	と	ひ	び	割	れ	幅	の	抑	制	が	必	要	で	あ
		2	.	製	造	・	運	搬	時	の	対	策											
		1)	中	庸	熱	ポ	ル	ト	ラ	ン	ド	セ	メ	ン	ト	や	高	炉	セ	メ	ン	ト
		ど	の	、	低	発	熱	型	セ	メ	ン	ト	を	使	用	す	る	等	、	セ	メ	ン	ト
		和	材	の	種	類	を	適	切	に	選	定	す	る	。								
		2)	A	E	剤	、	減	水	剤	の	適	切	な	使	用	に	よ	り	単	位	水	量
				位	セ	メ	ン	ト	量	を	減	ら	し	、	温	度	上	昇	を	小	さ	く	す
		3)	コ	ン	ク	リ	ー	ト	製	造	時	に	水	や	骨	材	を	冷	却	す	る	。
		4)	打	込	温	度	が	事	前	に	計	画	し	た	温	度	を	超	え	な	い	よ
		に	、	運	搬	中	の	コ	ン	ク	リ	ー	ト	温	度	上	昇	の	抑	制	を	行	う
		3	.	打	設	・	養	生	時	の	対	策											
		1)	打	設	リ	フ	ト	高	や	ブ	ロ	ッ	ク	割	り	を	十	分	に	検	討	す
		2)	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	温	度	上	昇	特	性	の	把	握	、	打	設	後
		温	度	履	歴	の	測	定	と	フ	ィ	ー	ド	バ	ッ	ク	の	実	施	。			
		3)	コ	ン	ク	リ	ー	ト	部	材	内	外	の	温	度	差	や	、	部	材	全	体
		温	度	低	下	速	度	が	大	き	く	な	ら	な	い	よ	う	、	パ	イ	プ	ク	ー
		グ	や	断	熱	性	の	高	い	材	料	で	の	養	生	を	行	う	。				
		4)	夏	場	は	必	要	以	上	の	散	水	を	避	け	、	冬	場	は	型	枠	の
		期	存	置	と	コ	ン	ク	リ	ー	ト	表	面	の	保	温	を	継	続	す	る	。	
																							以
																							上

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字